

神奈川シニア連合

あゆみ

第60号

横浜市中区山下町24-1
ワークピア横浜
神奈川シニア連合
発行責任者 池田捷治

第27回神奈川シニア集会

あらゆる世代が手を結び、安心・信頼の社会保障を実現しよう

第27回神奈川シニア集
会は、3月22日(水)午
後1時半からワークピア
横浜にて「あらゆる世代
が手を結び 安心・信頼
の社会保障制度を確立し
よう！」をメインスロー
ガンに、産別の仲間、来
賓、労福協、労金友の会
など305名が参加し、
開催されました。集会は、
二部構成で行われ、第一
部では、横須賀市健康部
地域医療推進課課長の、
川奈理恵子氏を講師にお
迎えし「医療と介護が連
携する在宅医療Ⅱ在宅療
養と在宅見取りⅡ」をテー
マに、地域包括システム
における住まい・医療・
介護・予防・生活支援に

ついて、一体的に地域包
括システムの構築を行っ
ている横須賀市の実例を

長が、安倍政権における
医療・年金・介護問題の
改悪と、過労死につながる



る労働法制改
悪阻止など、
現役・退職者
一体となった
政策活動を表
明した。それ
で、来賓の柏
木連合神奈川
会長、阿部日
本退職者連合
会長、市川県
労働者福祉協
議会事務局長、
そして神奈川
県などから激
励の挨拶を受
けました。一
GDP至上

春季生活闘争総決起集会

主義から、福祉や雇用を
重視した経済運営に移行
する政策を求める」など
の基調報告を高橋副会長
が提案確認した後、集会
スローガンを伊奈幹事・
集会アップルを遠藤幹事
が読み上げ満場一致で採
決しました。

連合神奈川「2017
7春季生活闘争3・1総
決起集会は、悪天候にも
かかわらず18時30分から
関内ホールにおいて構成
組織組合員1,200名
を集め開催され、神奈川
シニア連合から要請数を
超える23名が参加しまし
た。

集会は、主催者を代表
して柏木連合神奈川会長
から「総がかりで行動し、
暮らしの底上げを目指す」
と挨拶。

続いて、連合本部の安
永副事務局長から春闘全
体的の情勢報告を受けた
後、電機連合と自動車総

連から力強い産別決意表
明が行われました。

そして、嶋崎 量弁護
士(日本労働弁護団事務
局)から「働き方と労働
法制の課題」について講
演が行われた後、連合神
奈川青年委員長から提起
された集会宣言(案)を
採択し、最後に、参加者
全員が高らかに「団結頑
張ろう」を三唱し散会し
ました。



第2回 五役幹事会開催する！

神奈川シニア連合の「2018年度に向けた制度・政策要求と提言」は、2月24日（金）に開催された第2回五役・幹事会において31項目が決定され、同日連合神奈川に提出しました。

本年度の制度・政策要求の取り組みは、1月17日に各産別の要求等を集



五役幹事会で挨拶する小黑議長

約。提出された要求

16項目、昨年度の制度・政策要求28項目、政策小委員会が新たに要求する4項目を第一次案としてまとめ、2月7日に開催された政策委員会で論議しました。そして、意見に基づいて制度・政策要求を精査し、神奈川シニア連合第2回五役会議・幹事会に提起しました。

その結果、新たな要求として①要介護1・2の訪問・通所介護の総合事業への移管反対、②認知症に関する要求、③高額医療費負担制度の高齢者の負担上限額の引き上げをはじめとする施策への反対。④無料低額宿泊所の運営に対する法整備と行政の監視と指導強化、④万が一の災害に備えた中高生の地域防災参加と質の高い防

災体制の確立など31項目の「2018年度に向けた制度・政策要求と提言」を決定し、連合神奈川に提出しました。



シニア連合は、今後も連合神奈川の政策委員会に委員を派遣し、要求・提言づくりに参加するとともに、要求と提言が決定される7月7日（金）の中央委員会、7月中旬から8月中旬に行なわれる行政等への要求提出に参加していく予定です。

第1回ボランティア会議

ボランティア活動を提案！

ボランティア研究委員会は、2月6日に連合神奈川会議室において本年度第1回の会議を開催し、五役会議・幹事会（2月16・12・0）で19（6）決定に基づく25周年記念事業「社会貢献」の検討、及び

本年度の具体的な活動について意思統一しました。25周年記念事業「社会貢献事業」については、会員の多くに賛同と協力を得られる事業の実施を前提に多岐・多様な論議を行い「神奈川シニア連合25周年を契



機にカンパ活動を継続して行う」ことを決定し、引き続き、実施方法などについて論議を行うこととなりました。また、本年度の具体的な活動については、地域ケアシステムづくりに向けた必要なボランティアや取り組みの現状について行政にレクチャーを受け、次回のボランティア会議の開催を確認して散

第6回・第7回

男女平等参画推進委員会

今年度初めての男女平等参画推進委員会が1月27日、連合神奈川会議室で第6回をそして第7回が2月24日に開かれました。

臼井委員長のあいさつそして委員長の進行のもとで議事が進められました。

全員の自己紹介の後、過去の経過を確認すると共に主要議題、2017年度の具体的活動について提案、確認が行われました。

シニア連合25周年行事の一環として、「男女平等参画に関するアンケート」の実施を検討しました。また、「低所得高齢単身女性に関する政策の提言を検討することとしました。



そして3月3日神奈川県民センターで行われる「3・8国際女性デー」に5名の参加者を確認し、今後の男女参画平等推進委員会の積極的開催を約束しました。

「施設見学交流会」開催のお知らせ
施設見学会を左記要領にて開催します。

日時…6月6日(火)

見学先…味の素(株) 川崎工場 (川崎市川崎区鈴木町3-4)

見学後、川崎駅前で食事

集合…9:45京浜急行 大師線「鈴木町」駅出口

参加費…二千元

参加費振込のこと(当日持参OK)

締切 5月8日まで

『男女平等参画推進のための第6回学習会』

3月7日に日本退職者連合主催の男女平等推進のための第6回学習会が連合本部3階の会議室に満席状態の参加者を集め、開催されました。

全国より参加者が集まる中、神奈川シニア連合からも永井会長はじめ8名の出席者が参加しました。講師に樋口恵子氏を招き、「人生100年・老いを支える仕組み」を演題にウィット

のきいた講演を堪能させていたれました。

また、その席で昨年末から実施されたアンケートの調査報告が、鈴木副事務局長から行われ、「女性がもっとと参加しやすい活動の在り方、女性会員の声が生かせる運営」など興味深いテーマが紹介されました。次に「低所得高齢単身女性問題に関する政策・制度要求案」についての説明が野田副事務局長から行われました。



政策制度要求実現2・16院内集会



連合副事務局長、野田佳彦民進党幹事長、福島瑞穂社会民主党副代表から連帯の挨拶を受けた後、伊藤彰久連合生活福祉局長から「医療・介護等に関する国会の動きについて」レクチャーを受けました。

そして、菅井事務局長から「2017年春の政策要求について」説明され、引き続き集会アピールを採択した後、参加者全員で「団結頑張りよう」を三唱し、集会を締めくくりました

日本退職者連合・第193通常国会「政策・制度要求2・16院内集会」は、10時00分から参議院議員会館1階講堂において開催され、全国からの代表、及び構成組織の仲間300名とともに、神奈川県シニア連合から永井会長以下7名が参加しました。

野田副事務局長の司会で始められ、主催者を代表し阿部日本退職者連合会長が「高齢者の医療・介護問題が厳しくなっている。差別や財政の心配をなくすことが大切」とあいさつ。引き続き、新谷信幸



第88回中央メーデー案内

長時間労働の撲滅
ハッピーライフの実現

クラシノソコアゲ・底支え、格差是正の実現

日時：4月29日（土・昭和の日）
10時開会

会場：横浜・臨港パーク
JR桜木町・みなとみらい下車

*参加者にはお弁当が出ます。

参加希望者は事務局まで連絡して下さい。
(4月14日まで)